

Take-One P2Proペット自動給餌器 取扱説明書



製品を使用する前によくお読みください。

安全に関するご注意

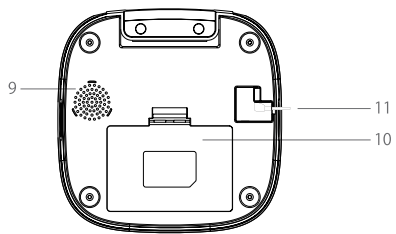
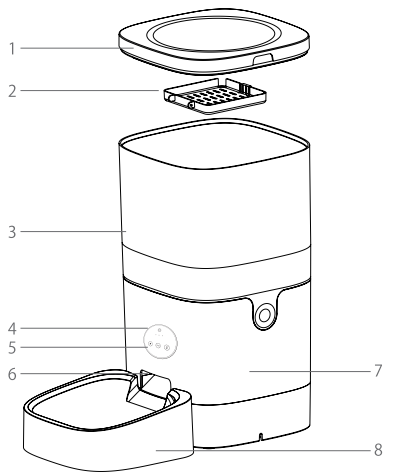
人やペットへの危害や物的損害のリスクを防ぐために、本製品を使用する際は「安全に関するご注意」をよく読み、必ずお守りください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

- 必ず製品が正常に動作することを確認してからご使用ください。本製品の不具合および停電などの原因により何らかの問題が発生した場合、弊社および販売店は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品を猫、中小型犬の給餌目的以外で使用しないでください。
- 本製品にドライタイプのペットフード以外のものを入れないでください。
- 損傷や故障、異常がある時は使用しないでください。
- 万一、本製品から煙が出たり、変なにおいがしたり、製品が加熱したときはただちに使用を中止してください。
- ストーブなどの暖房器具、火のそば、直射日光が当たるなど高温の場所で使用しないでください
- 0℃～40℃の室内環境でのみご使用ください。
- 湿気やほこりが多い場所に本体を置かないでください。
- 操作パネルなどの電子部品が損傷する可能性があります。本体部分を水に浸さないでください。
- ご自身で分解・改造をしないでください。これらを行った場合、弊社の保証サービスは利用不可となります。
- 製品が動作しない、または付属品が破損している場合、ご自身で修理しようとせずすぐにカスタマーサポートに連絡してください。
- 使用しない場合、または清掃する場合、電源プラグを抜いて電源が切れていることを確認してください。
- 濡れた手で電源アダプターを抜き差ししないでください。
- 電源アダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ペットが本体や電源コードをかじったり、じゃれたりなどのいたずらをさせないようにしてください。
- 電池はアルカリ乾電池(単一電池3本※別売)を使用してください。充電式電池は使用しないでください。
- 製品を移動する際、ふた、フードパケツ、フードトレイ部分を持ち上げないでください。両手で本体を持ち、直立状態を保ちながら持ち上げて運んでください。
- 直径2～12mmのドライフードのみ対応しています。それ以上の大きさのフードは引っかかったり、フード出口を塞いだり、故障に繋がる場合があります。
- 最大容量以上のフードをフードタンクに入れないでください。
- 作動中は本体を覗き込んだり、フード出口やフードタンク内に触れないでください。
- 本製品の上に乗ったり、重いものを上に乗せたりしないでください。
- 長期的に使用する場合、定期的にフードタンクやフードトレイを清掃してください。
- お手入れの際に、スチールたわしなどの目の粗い物や、シンナー・ベンジン・アルコールなどの揮発性の高い液体は使用しないでください。
- 本体に振動などの衝撃を与えないでください。
- 本製品はWi-Fi対応のすべての機器と接続動作を保証したものではありません。
- パッケージや取扱説明書に記載されている注意事項をよく読んでください。

各部名称

- 1.フードタンクふた
- 2.乾燥剤ポケット
- 3.フードタンク
- 4.カメラ
- 5.操作パネル
- 6.フード出口
- 7.本体
- 8.フードトレイ

- 9.スピーカー
- 10.電池ボックス
- 11.電源差し込み口



ボタン説明

① リセット：7秒間長押しすると、「ピピッ」という音が鳴り、デバイスは自動的に工場出荷時の設定に戻り再起動します。

② 手動給餌：短く押すと1ポーション分が給餌され、録音がある場合は同時に再生されます。

③ 録音ボタン：3秒間長押しすると「ピッ」という鳴り、10秒間録音が開始します。手を離すと「ピピッ」という音が鳴り、音声が入力されます。録音直したい場合、この手順を繰り返してください。
※前に録音したデータは保存されません。

インジケータライト (青色)

- 1.点滅: ネットワークを検索中
- 2.点灯: ネットワーク接続に成功

インジケータライト (赤色)

- 1.点滅: リミットスイッチの異常検出 (モーターが回転しない)
- 2.2回点滅: ロック/ロック解除

メンテナンス

ペットの健康を維持するために、製品を定期的に清掃してください。汚れがついたり、フードタンクに湿った餌が入ってしまった場合は、フードタンクを取り外して清掃できます。操作パネルを含む本体を柔らかい布などで拭きます。本体部分は水洗いできません。水をかけたり濡らしたりしないでください。製品を食洗機に入れないでください。傷や破損の原因となります。

内容品

パッケージを開封したら製品に異常がないか、付属品が揃っているかを必ず確認してください。

- ペット給餌器本体 ×1
- フードタンク×1
- 電源アダプター×1
- フードトレイ×1
- 電源ケーブル×1
- 乾燥剤×1
- 取扱説明書 ×1

製品仕様

- 商品名：P2Proペット自動給餌器
- メーカー名：テイクワンテクノロジ
- 型番：P2PRO
- 製品サイズ：19×25×30cm
- 製品重量：1.62kg
- フードタンク容量：4L
- カラー：ホワイト
- 材質：ABS、ステンレス
- 表面加工：マット
- カメラ画質：1080P 110° (広角/暗視モード)
- 録音件数：1
- 録音秒数：10秒
- 対応フード：ドライフードのみ (直径2～12mm)
- 1日最大給餌回数：8回
- 1回最小給餌量：10g±2g
- 1回最大給餌量：200g
- 対応アプリ：TakeOne Home
- 電圧/電流：5V/1A
- 使用電池：単1乾電池×3本 (別売り)
- 保証：1年間メーカー保証(消耗品は6ヶ月)

ご使用の前に

給餌テストのお願い

5～10回ほど手動給餌を行い1ポーションで実際に何g給餌されたかを測定してください。フードの種類・形状によって表示される給餌量と、実際の給餌量が異なる場合があります。測定した量を基準に必要な給餌回数・給餌量を算出すると、誤差が少なく安定してお使いいただけます。
測定する際は、フードタンクとフードトレイを清掃してから行ってください。

- 1.フードタンクとフードトレイを清掃する。
- 2.「TakeOne Home」アプリをダウンロードして、アカウント登録を行う。(P2Proはアプリを使用して設定、操作を行います)
- 3.P2とアプリをWi-Fiを使用して連携する。
- 4.フードをフードタンクに入れ、アプリの操作画面にある「給餌」をタップする。給餌量を1ポーションに設定し、「給餌」をタップする。
5～10回ほど手動給餌を行い、実際の給餌量を測定する。

タンク内のフードが完全に空になったときや、タンクを清掃した後も、手動給餌を行い測定してください。

本体の設置場所

床面が平らで安定する場所、電波干渉が起こりにくい場所に置いてください。

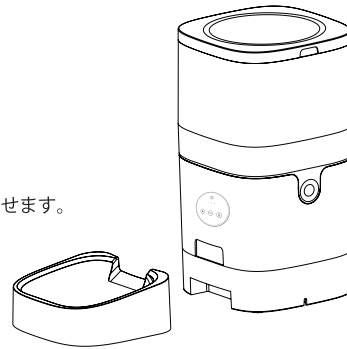
設置に適している場所

- 壁際・窓際ではない場所(接続障害が起こる恐れがありますので、ある程度離してください)。
- フローリングなど、硬く平らで段差がない場所。
- できるだけ広く、障害物の少ない場所。
- 湿気が少なく、直射日光が当たらない場所。
- 電子レンジなどの電磁波を発生する家電が近くにない場所(5～10m程度離す)。

操作手順

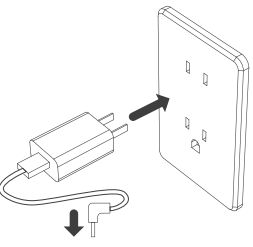
01 | 設置方法

- ◎ 製品をパッケージから取り出します。
- ◎ 製品を適切な場所に設置します。
- ◎ フードトレイを本体の底面に組み合わせます。

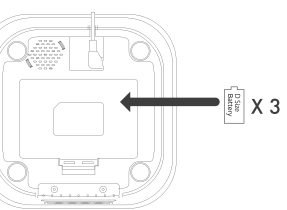


02 | 電源の接続

◎ 5V/1A 電源アダプターをコンセントに差し込み、本体に接続します。



◎ 停電等のアクシデントに備え、本体の下部にある電池ボックスを開け、単1電池 3 本 (別売) を取り付けます。



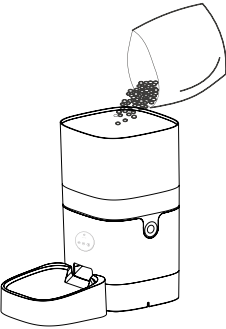
◎ ディスプレイが自動的に点灯し、製品の電源が入っていることを示します。

注※電源を入れる前に、すべての部品が完全に乾燥していることを確認してください。

03 | フードをフードタンクに入れる

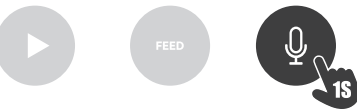
◎ フードタンクに乾燥したペットフードを入れます。

注※缶詰など水気のあるペットフードは入れないでください。
ペットフードの推奨サイズは2~12mmです。



04 | 音声録音

◎ 3秒間長押しすると「ピッ」という音が鳴り、10秒間の録音が始まります。手を離すと「ピピッ」という音が鳴り、音声保存されます。録音ボタンを短く押すと、録音した音声を確認できます。◎録音し直したい場合、この手順を繰り返してください。



05 | 手動給餌

◎ フィードボタンを押すと1ポーションずつ給餌します。注※給餌スケジュールには影響しません。



06 | リセット

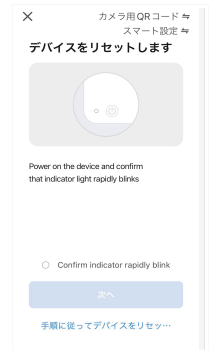
◎ 右ボタンを7秒間長押しすると、「ピンポン」と鳴りデバイスはリセットされ再起動します。



アプリの接続方法



1. 専用APPをダウンロードしアカウントを登録します。ログインしデバイスの追加を選択します。



4. QRコードからスマート設定を選択。スマートフォンに表示されたQRコードを給餌器のカメラから15~20cmの距離を保ちながらかざしてください。



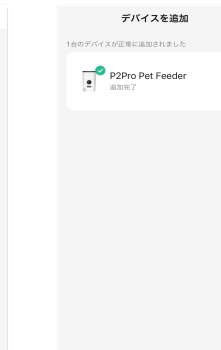
2. P2Proを選択



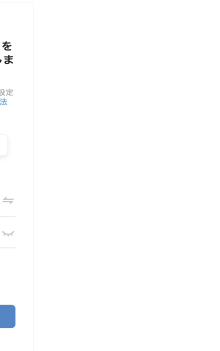
5. カメラ用QRコードを選択した場合、スマートフォンに表示されたQRコードを給餌器のカメラから15~20cmの距離を保ちながらかざしてください。



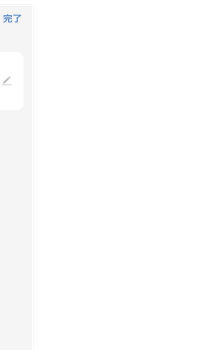
3. 自宅のWi-Fiパスワードを入力します。



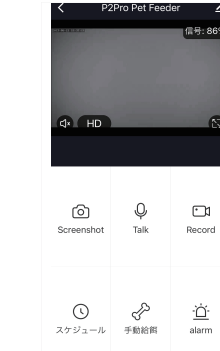
6. デバイスがネットワークに接続されるのを待ちます。2分以内で繋がらない場合はやり直します。追加が成功したら給餌器に名前をつけることができます。



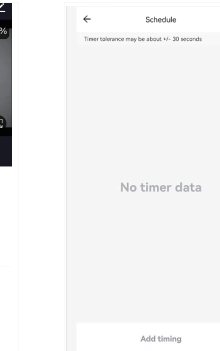
7. スケジュールを選択し、給餌スケジュールを作成します。



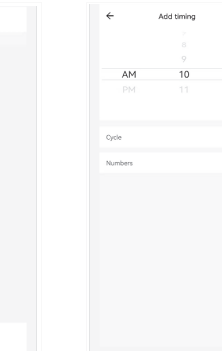
8. タイミングを追加を選択しスケジュール作成画面に入ります。



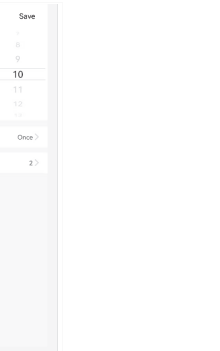
9. 時間、曜日設定、ポーション数を設定し、SAVEを押して保存します。



10. 時間、曜日設定、ポーション数を設定し、SAVEを押して保存します。



11. 時間、曜日設定、ポーション数を設定し、SAVEを押して保存します。



12. 時間、曜日設定、ポーション数を設定し、SAVEを押して保存します。

トラブルシューティング

Q: アプリと接続ができません。
A: 1) Wi-Fi名とパスワードには日本語は使用できません。12文字以内の数字と英語の組み合わせを使用してください。5Ghz周波数帯はサポートしていません。2.4Ghz周波数帯を使用してください。2) スマートフォンのキャリアによっては繋がりにくい時間帯や環境があります。時間をずらして再度接続してください。

Q: 給餌量が違ったり、給餌がされません。
A: フードトレイにフードが残りすぎたり、フード出口が詰まっていないかを確認してください。フード出口とフードタンクは定期的に清掃してください。乾電池使用時は電池切れ、液漏れがないか確認してください。

Q: 給餌器がオフラインになります。
A: 給餌器とルーターの距離が10メートル以内であることを確認してください。給餌器とルーター間を壁で区切らないようにしてください。Wi-Fiの特性により、壁が間を隔てるとWi-Fi信号が急激に低下し、接続が不安定になり製品がオフラインになる場合があります。

Q: 給餌器の電源が入りません。
A: まず電源アダプターがしっかりコンセントに接続されているかを確認してください。電源アダプターと電源コードが損傷・断線していないか確認し、問題がなかった場合はカスタマーサポートに連絡してください。

Q: マイクがハウリングします。
A: 給餌器から離れて話しかけてください。

Q: Wi-Fi選択時に警告が表示されます。
A: Wi-Fiにパスワードが設定されて以内ため、警告が表示される場合があります。スマートフォンと本体を繋ぎ、Wi-Fi情報を本体に書き込む際に一時的に使用する電波となっていますので、本製品の接続に使用する分には問題ありません。

カスタマーサポート

カスタマーサポートへのご連絡の前に、以下の項目のご準備をお願いいたします。
・製品名/注文番号/購入日/購入店舗名/お客様名、またはご購入者様氏名
・不具合についてはわかる範囲で構いませんので、可能な限り詳しくお伝えください。

ご準備がお済みになりましたら、以下へご相談ください。



ご連絡は公式LINEが便利です。

customer@take1tech.com
011-596-7829
https://take1tech.com/
@547dyslh

保証について

- ・本製品はご購入より1年間の製品保証となっております。
- ・消耗品は初期不良のみ保証いたします。
- ・保証期間中に、正しく使用されていたにも関わらず故障が発生した場合はカスタマーサポートへ修理をご依頼ください。
- ・弊社へお送りいただき、不具合症状が確認できた場合には無償修理いたします。
- ・初期不良の場合につきましても、一度弊社へお送りいただき、不具合症状を確認できた場合に交換などの対応をさせていただきます(ご購入日から1週間以内にお送りください)。
- ・保証期間経過後の修理につきましてもご相談ください。 ※有償修理となります。
- ・本製品の保証範囲は日本国内に限り有効です。

保証期間内であっても、以下の状態を確認した場合、保証対応はいたしかねます。

- ・保証書の紛失、またはレシートや購入履歴が不明または書き替えがあった場合
- ・製品への改造などが加えられている場合
- ・使用方法の誤りなど、お客様ご自身の原因による故障の場合
- ・故障の原因がお客様による輸送・移動中の落下等の衝撃による破損・故障の場合
- ・製品のお手入れ・清掃など取扱説明書に記載されているメンテナンスを行っていないと判断される場合
- ・落下など、外部からの衝撃による故障の場合
- ・水没や火元などが原因とされる故障の場合
- ・天災(地震・風水害・落雷、その他災害や異常電圧、指定以外の電源・電圧・周波数など)が原因の故障の場合
- ・一般家庭用以外に使用された場合の破損・故障
- ・消耗品、本体以外の付属品の消耗
- ・摩耗や劣化などによる寿命のある部品の交換
- ・通常使用の範囲を超える状況下での故障



◀ 消耗品(乾燥剤・電源コードなど)の販売やより詳しい説明書は公式HPから
〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目1-15あおいビル
テイクワンテクノロジー株式会社